

保証書

型式 レーザーマン LV-505P
製造番号 _____
保証期間 購入日より1年間
購入日 年 月 日
販売店名 _____

本製品は弊社の保証規定に基づき品質の保証を致します。

アックスブレン株式会社

〒550-0012/ 大阪市西区立売堀 3-4-24

TEL (06) 6534-7665 FAX (06) 6534-5526

●保証規定

1. 本製品が故障した場合はご購入日から満1年間無償修理を致します。
お買上げ店または弊社営業所にお申し付けください。
2. 修理の際は必ず本保証書を添付の上お申し付けください。
ご提示のない場合は本保証書の無償修理期間中でも有償になります。
3. 故障原因が次の場合は保証範囲外となり有償になります。
 - ・使用法の誤りや、落下・衝撃などによる故障
 - ・正規付属品以外のものを使用しての故障
 - ・泥・砂・水かぶりなどによる故障
 - ・火災、地震など天災による故障
 - ・弊社以外での修理・改造、分解などによる故障
 - ・保管上やお手入れの不備などによる故障
4. 電池等の消耗品、収納ケース等の付帯品とそれらに起因する故障、損害については本保証書は適用されません。

360度水平回転
大矩・水平・垂直・鉛直
屋内・屋外兼用レーザー墨出し器
(タッチパネル方式)

レーザーマンLV-505P

取扱説明書

このたびはアックスブレン・レーザー墨出し器をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、本製品を効果的にお使いになるようお願い申し上げます。
この取扱説明書はいつでもお読みになれるように、大切に保管してください。

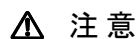
アックスブレン株式会社

〒550-0012/ 大阪市西区立売堀 3-4-24

TEL (06) 6534-7665 FAX (06) 6534-5526

●安全・使用上の注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、いずれも重要な内容ですので、ご使用前によくお読みの上必ずお守りください。



取り扱いを誤ると使用者が傷害を負う可能性または物損事故が発生する可能性がある内容です。

レーザー光を直接のぞきこまないでください。視力障害の原因となります。本製品はレーザー安全規格クラス2です。

電池のプラス（+）、マイナス（-）を正しく入れてください。逆方向にいれると液漏れ、発熱の原因になることがあります。

濡れた手で触れないでください。感電の原因になります。

使用上の注意

[保管および使用環境について]

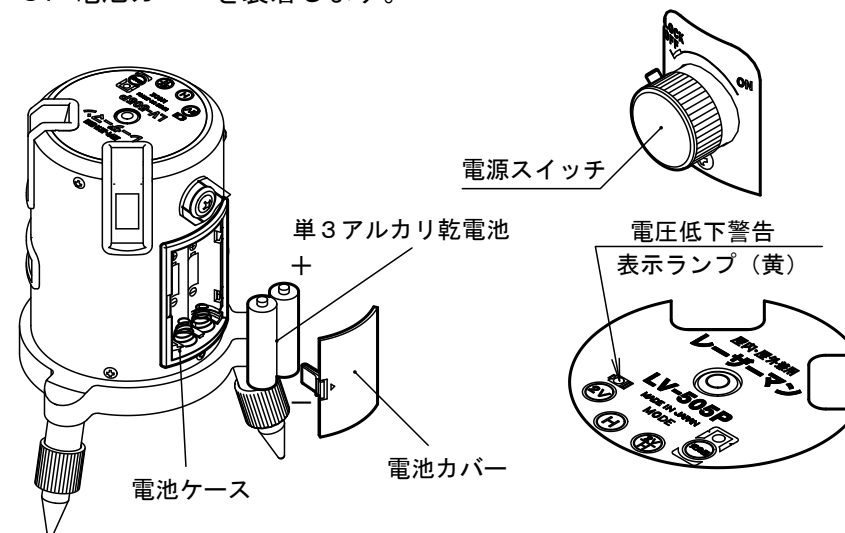
- 機械は必ずケースに入れ、高温、多湿、振動、ほこりの多い場所を避けて保管してください。
- 長期間使用しない場合は乾電池を抜き取り、収納ケースに入れて保管してください。
- 明るい場所などでラインがはっきり見えないときは、付属のレーザーメガネを使用してください。また屋外や室内の明るい場所でライン光が見えにくい場合は、別売の受光器を使用することをお勧めします。
- 作業終了後は電源スイッチをOFFにして、ロックが確実に確認してください。

[輸送や持ち運びについて]

- 本体を移動させるときは電源をLOCK/OFFにして、ストラップをお持ちください。
運搬する場合は、電源がLOCK/OFFになっているか確認してから収納ケースに入れて運んでください。
- 運搬や輸送に際しては、機械の精度を損なうような衝撃や、強い振動を与えないよう注意してください。
- 輸送の場合は、本体を必ずケースに入れ、さらに緩衝材で梱包して「こわれもの」と同等の扱いをしてください。

●電池装填の方法

1. 電源をOFFにして、電池カバーを外します。
2. 単3アルカリ乾電池2本を図のように電池ケースに入れます。
3. 電池カバーを装着します。



注意：電圧低下警告表示ランプ（黄）について

- 電池が消耗すると、警告表示ランプ（黄色）が点灯しますので、新しいアルカリ乾電池に交換してください。
- 電圧低下警告表示ランプが点灯したまま使用すると下記の現象が発生することがあります。故障ではありませんので、速やかに新しい電池に交換してください。
 - ① レーザーライン光または電圧低下警告表示ランプが点滅する。
 - ② レーザーライン光または電圧低下警告表示ランプが消灯する。

●精度の点検

- 点検して誤差が大きい場合は、お買い上げ店または、弊社営業所にお申し付けください

1. 鉛直精度と垂直精度の点検

1. 天井の高さが2～3mで振動がなく壁面から2～5m離れた床に本体を設置します。また壁面には「下げ振り」を下ろしておきます。
2. 電源をONにし、[室内]・[モード1]に設定します。天井に投射された鉛直点を観測しながら、本体を水平に回転させます。
3. この時、鉛直点がライン光の幅以上に動かないこと。
4. 壁面に投射された垂直ライン光を「下げ振り」の糸に一致するように水平回転させます。回転微調整ツマミを使用すると正確に合せることができます。

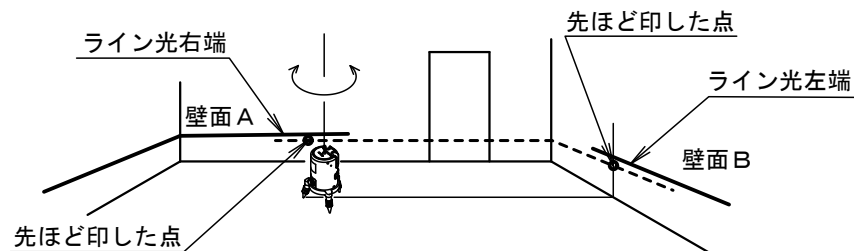


回転微調整ツマミを回して重くなったら回転を止め、ツマミを逆方向に戻し、本体の回転で概略合わせてからツマミで合せて下さい。

5. 下げ振りにライン光が合っていること。

2. 水平精度の点検

1. 本体を壁面Aから約1m、壁面Bから3～5m離して設置します。
2. 両壁面に照射した水平ライン光の両端付近に印（点）をつけます。
3. 本体を回転させ、ライン光が先ほど印した点に合っていること。



[点検と分解・修理について]

- 作業前には精度の点検を行い、正しい精度を保持していることを確認してから使用してください。
- ロックツマミをON側に回してもレーザーが点灯しない場合は、本体を2、3回軽く振ってください。
- 万が一、異常が認められたときでも、本体を絶対に分解・修理しないでください。修理が必要と思われるときは、お買い上げ店または弊社営業所にお申し付けください。

[お手入れについて]

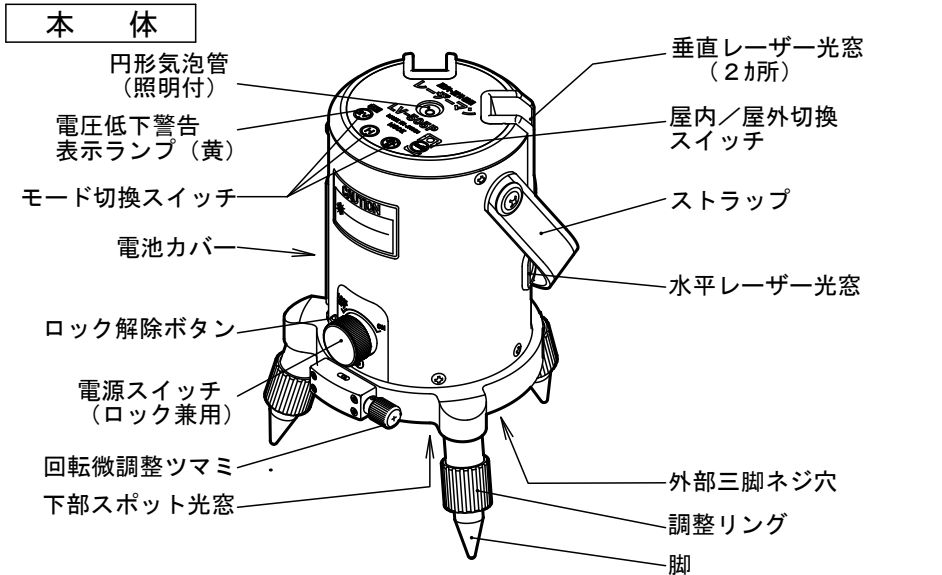
- 本体のレーザー光窓は光学ガラスを採用しているため汚れると高精度の検出ができなくなりますので、柔らかい布などで拭き取ってください。

●仕様

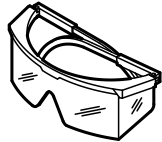
レーザー投射光	光源 波長 光出力 ライン幅 ライン投射角	赤色半導体レーザー 635nm(下部スポット光:650nm) 各1mW以下(クラス2) 2.5mm/10m 垂直140°、水平100°
ライン切替モード	3モード(モード1:大矩、モード2:ろく、モード3:大矩+ろく)	
ライン点灯モード	2モード(屋内:連続点灯、屋外:受光器用パルス点灯)	
指示方式	ジンバル機構による自動補正(鉛直、水平指示)方式	
鉛直指示範囲	±2.0度(範囲外はライン光を消灯して警告)	
制動方式	磁気誘導ダンパー方式	
精度	±1mm/10m	
電源	単3アルカリ乾電池(LR6/1.5V)×2本	
電圧低下警告	表示ランプ(黄色)付	
使用時間	モード1:約9時間、モード2:約2.5時間、モード3:約7時間	
寸法	径φ85mm×高さ186mm	
質量	1.25Kg(乾電池含む)	
三脚ネジ	W5/8	
付属品	単3アルカリ乾電池(LR6/1.5V)2本 収納ケース、レーザーメガネ	

- 仕様および形状などは改良のため変更する場合があります。

●各部の名称と付属品



レーザーメガネ

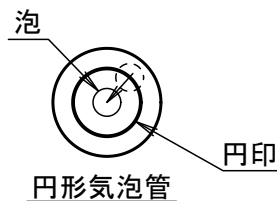


受光器 (別売)	印字機能付 LLC-1	印字機能なし LLC-2
	LLC-1V	LLC-2V
バイス (別売)		

●本体の据付方法

1. 本体を振動がなく、できるだけ平らな床面の所に設置します。
2. 円形気泡管の泡を円印の中央にくるように、脚の調整リングを回して調整します。

- 泡の片寄りに最も近い脚を縮めるか、遠い脚を伸ばして泡を中央に寄せます。
- 他の1本の脚を伸縮して泡を中央に入れます。



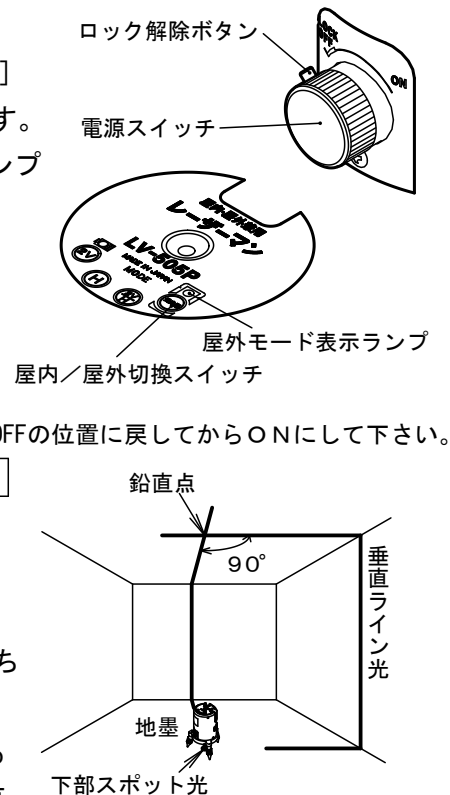
●本体の使用方法

1. ロック解除ボタンを押しながら[ON]側に回すとレーザー光が投射します。
2. 屋内の作業では屋外モード表示ランプが消灯している状態で使用します。受光器 (別売) を使用する場合、屋内/屋外切換スイッチを押して屋外モード表示ランプが点灯している状態で使用します。

※：電源を再度ONする場合は、LOCK/OFFの位置に戻してからONにしてください。

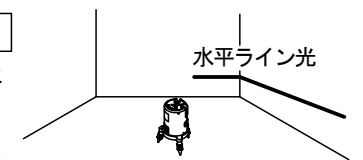
モード1：大矩 (たち墨/鉛直墨)

- 二つの垂直ライン光により、天井・床面・二壁面に渡って大矩 (90度) を指示します。一つの垂直ライン光を使用して たち墨 (垂直墨) が出せます。
- 下部スポット光を地墨に合わせるだけで天井に鉛直点を示し、鉛直墨が出せます。



モード2：ろく (ろく墨)

- 水平ライン光を使用して ろく墨 (水平墨) の作業に対応します。
- 専用エレベーター三脚 (別売) を使用すると水平ライン光の高さ調整が容易にできます。



モード3：大矩+ろく (たち墨/鉛直墨)

- 大矩モードに加え水平ライン光を投射しますので全ての作業に対応します。
3. 作業終了後は電源スイッチを[LOCK/OFF]側に「カチッ」と音がするまで回し、ロックさせてください。

